

聞 ・ 聞 ・ 聞

発行責任者 浄土真宗本願寺派 正善寺 住職 酒井光義 平成22年6月7日

〒802-0045 北九州市小倉北区神岳二丁目 10 番 31 号 電話 093 (541) 2409 番

明るく、
やさしく、
あたたかく



人間の願いを大きく分けると、一つに「安らぎ」、もう一つは「喜び」といえます。誰でも不安な日暮らしをしたくないのが本音です。そして悲しいことを望んでいないのも、私たち人間ではないでしょうか。直接口に出して言いませんが、子どもからお年寄りまで、平和でなごやかな明るい日々を願っています。では、みんなが願っている安らぎ、喜びはどこから出てくるかを考えて見ましょう。

安らぎ、喜びを生み出すもの、それは明るさと、あたたかさ（やさしさ）ではないでしょうか。安らぎの反対は不安です。いま日本は世界の中でも、もっとも安定した平和な国といえます。しかし戦争などで被災した難民の人たち、食料も乏しく、いのちさえ危険な状況におかれている人も多いことです。お先まっ暗では不安でおのずから顔の表情も違ってきます。平和でなごやかななかにこそ笑顔も出てきます。まさに笑顔は明るさをつくり出す源といってよいでしょう。そしてもう一つ、あたたかさ、やさしさが、安らぎ、喜びを生み出すものといえます。あたたかいの反対は冷たいです。日常生活においても、冷たい態度、まなざしでは、相手に与える感じが異なってきます。ぜび、あたたかい、やさしい態度、姿勢を忘れないでほしいものです。人間の願いである安らぎ、喜びは、本当の明るさ、あたたかさに出遇ったときに出てくる——をご理解いただけたことでしょう。

そのことを親鸞聖人は、お正信偈の一番初めに「帰命無量寿如来、南無不可思議光」とお示しになりました。これは「本当のあたたかさ、やさしさをもっておられる阿弥陀さま、本当の明るさをもっておられる阿弥陀さま」といえます。「本当の明るさと、あたたかさに出遇ったとき、安らぎ、喜びが出てきますよ」と示されたのが聖人でした。仏教用語で表すと、明るさは智慧、あたたかさ、やさしさは慈悲です。

こうみてきますと、私たちがお仏壇におかざりする灯（ローソク）は、明るさ、お花は、あたたかさ、やさしさといえます。お寺で、ご家庭で仏さまにお参りするときは、こうしたことを思い浮かべていただくと、よくご理解いただけるでしょう。

親鸞聖人750回大遠忌法要

九州地区 1万1千人参集のもとに営まれる

2010（平成22）年5月27日 福岡市 マリンメッセにて



ご門主さまもご臨席されました。

小倉組内の各寺院よりまとまって参加しました。参加制限があったため限られた人数でしたが、盛りだくさんの催しに感動でした。

次は**小倉組**が厳修する **「親鸞聖人750回大遠忌法要」**

10月30日（土）{100名稚児行列—コレットから井筒屋まで}

31日（日）{300名帰敬式・大遠忌法要・イベント(出店・落語)—永照寺}の開催です。たくさんのご門徒の皆様の参加をお待ちしています。

次女 — 行子 です

大学生になりました。京都で頑張っています。



京都女子大学 正門にて

かすみ草の会総会開催

本年度の総会が、5月14日(金)午後より開催されました。



新しい会員も増えました。今年もみんなで楽しいひと時を過ごしましょう。仏教讃歌を歌ってみました。美声・・・？

ご 案 内

永 代 経 法 要

と き 平成22年6月19日より20日まで

| | | |
|-----|---------|---------|
| | 19日(土) | 20日(日) |
| 昼 席 | 午後1時30分 | 午後1時30分 |

講 師 小倉北区富野 大谷派 徳蓮寺 伊藤 元 師
どうぞお誘いあわせのうえお参り下さい。

◎法要参詣の皆様へ

- ・20日法要法座終了後に、**お楽しみ抽選**を致します。最後までお残りください。

と き 平成22年6月20日(日)

| | |
|-----|---------|
| | 初 参 式 |
| 時 間 | 午前11時開式 |

◎初参式参加の皆さんへ

- ・家族お揃いで、**30分前にご集合**ください。手形の色紙作りをします。終了後、記念撮影を致します。

◎ 参加申し込みは、準備の都合により
6月16日(水)までにお寺へお知らせ
ください。お待ちしております。

法 要 準 備 会 お集まりください。
6月16日(水)10:00から15:00まで
納骨所もみんなで綺麗に致します。**昼食有**

小倉組仏教婦人会総会・研修会

6月15日(火) 13:00より16:00頃まで

会 場 大手町 永 照 寺

講 師 村上 信哉 師(京仲組)

小倉組仏教壮年会総会・研修会

6月12日(土) 16:30より

会 場 鍛冶町 古 法 寺

講 師 浄念寺 村上順滋師

懇 親 会 18:30より 稚加栄

北豊教区仏教壮年会研修会

小倉組主管の研修会です

7月18日(日) 10時より16時頃まで **本願寺派 宗会議員(滋賀)**

会 場 大手町 永 照 寺

講 師 那須野 浄英 師

行事ご案内 【如来大悲の恩徳は 身を粉にしても報ずべし】

盂蘭盆会(盆会)(うらぼんえ)

8月13・14・15日はお盆です。正しくは「盂蘭盆会」といいます。

お寺での特別の法要は致しませんがどうぞ自由にお参り下さい。納骨所利用の方はぜひおいで下さい。なお、お盆の門徒宅お参りは**8月初めより実施**しています。都合のある方、時間に制限のある方は、早めにお寺に申し込み連絡下さい。早めの期間であれば時間通りにお伺いができます。

平成22年夏のつどい

と き 8月22日(日)14:00~18:30
と ころ 神岳保育園園庭
参加対象 自 由
イベント 食品、手作りバザー各種
ゲーム大会
園児の盆踊り
園児の祇園太鼓披露
神岳保育園・父母の会主催

かすみ草の会出店参加

次回の法要のご案内

秋季彼岸法要

■平成22年 9月14日(火) (昼席)・15日(水) (昼席)・16日(木) (昼席)

【講師】 行橋市 善照寺 本願寺派布教使 高岡昭信師

編集後記

今日のかすみ草の会会員Yさんの四十九日です。昨年の今頃は一緒に「ほたる」を見に行きました。Yさんは二日に一回の透析と心臓の持病がありましたが、いつも明るく楽しい気持ちをいっぱい持っていて、会の集まりがあるとYさんのお話で皆さんはお腹を抱えて、涙を流して笑い転げるといって、本当に人の気持ちに花を咲かせてくださるような方でした。亡くなった時、余りの突然の別れに会員の方々と泣きました。こんなに悲しい別れがあるなら出遇いは何になるの?とも思ってしまうほど辛い別れでした。仏説阿弥陀経というお経の中に「俱会一处」という言葉があります。一处というのは、仏さまの世界のこと、ともに浄土であうということ。やがてお浄土でともに会う世界があるということです。Yさんが亡くなった時、「俱会一处、また会えますね」とお声をかけました。

大学の先輩一森田真円先生はご自身の著書の中でこうおっしゃってられます。「今は辛く寂しいだろうけれども、やがてお浄土で会えるというのなら、今は辛く寂しいけれども、それを辛抱して我慢しなさいということになる。そうではなくて、亡くなった方が南無阿弥陀仏のはたらきとなって私のところに今届いてくださる。だから、今、会っている。今、会っているからこそ、必ず先に会うことができる。それが、俱会一处ではないか。お念仏を通して、亡き人が私のところに、南無阿弥陀仏となってはたらいていてくださる。それに今、出遇えているからこそ、やがてお浄土でまた再び会うことができる。それが浄土真宗のみ教えであろう」とおっしゃっています。Yさん今私が称えさせていただいている南無阿弥陀仏は、あなたからのおくりものですね。だから一緒に称えさせていただくことができるのですね。「坊守さん、今まで以上に、これからは二人、そしてみんなとピタリ」とお声が聞こえてきたようです。遇えてよかった。ありがとう。追伸 Yさんのお孫さんのRちゃんはお出かけのとき、「ハイ!ばあば!行きますよ!」とRちゃんの肩の上にYさんをお乗せるそうです。南無阿弥陀仏…。

永代経法要 どうぞお参りくださいませ。心よりお待ちしております。 合 掌